

1. 実施機関

国立大学法人東京大学

2. 企画名

イノベーションを創出するグローバル科学技術人材の育成プログラム

3. 総合評価コメント

受講生の募集・一次選抜に関しては、早期応募の開始や応募書類のデジタル化などを行い、コロナ禍のなか、2年度目は初年度より倍以上の応募者を集めたことは評価できる。また、初年度の受講生の伸長度を分析し、選抜方法を工夫することでより優秀な受講生を集めようとしている。STEAM 型学習においては、受講生の興味関心に応じて分野横断的な指導が行われている点もよい。さらに、受講生の評価については独自の評価システムを活用し、丁寧な分析を行うとともに取組の改善に生かしている。

一方で、第二段階生の研究活動については、農学生命科学研究科の協力もあり徐々に支援体制が拡大されているが、十分な全学展開には至っていないように見受けられる。また、STEAM 教育プログラムについては、Open Education Resource として引き続き広く公開していくことが望まれる。受講生の成果の創出については、目標未達傾向にあるため、引き続き受講生に積極的な参加を促す必要がある。